

小樽市立北陵中学校

小樽市清水町5番1号

☎ 0134-24-5500

KONPEKI

校訓 よりよく創る



教育目標 小樽の未来をつくる 北陵生の育成

- 深く学び、考え、表現できる生徒
- 豊かに人とつながり、思いやりのある生徒
- たくましく心身を鍛え、自らを律する生徒

第7号

紺碧

勇気と覚悟をもって成長できる人生に

校長 岡本清豪

私が小学生の頃、近所に英二君という一つ年下の幼なじみがいました。「英ちゃん」と呼んでいた、その幼なじみとは、よく近くの公園や家の前の道路で遊んでいました。その年下の「英ちゃん」に、どうしても勝てないことがありました。足の速さです。私もクラスでレーの選手になったこともあり多少は足に自信もあったのですが、その「英ちゃん」にはどうしても勝てません。毎朝、一緒に通学する道すがら「ヨーイドン！」とよく競い合いました。でも、何度やっても勝てません。学年が上がっていても、どうしてもかないません。そのうち私は中学校進学と同時に転校することに。とうとう「英ちゃん」には勝てないままでした。子ども心に「人にはそれぞれ得意・不得意がある」と言い聞かせながらも、悔しい思い出でした。

◇

一方、なかなかできなかつたことを克服できたこともあります。

中学生の頃、鉄棒が得意な友達がありました。自分も真似をして、休み時間、校庭の砂場にある高鉄棒と一緒に遊ぶようになりました。次第に、いろいろな技ができるようになったのですが、「蹴上がり」だけはどうしてもできませんでした。来る日も来る日も練習しました。手のひらにマメができ、何度も何度も皮がむけました。

そんなある日、ついにコツをつかんだのです。どうしてもできなかつた「蹴上がり」が、突然できるようになりました。やり遂げた達成感から、うれしくてたまらず、飛び上がって喜んだことを今でも覚えています。

また、高校卒業した春には大学受験に失敗し、苦く辛い浪人生活の経験もしました。

「学生でも社会人でもない」。そんな立場が「社会の枠組み」から外れているようで毎日が不安な日々でした。通っていた予備校の大きな教室の座席は「早い者勝ち」。一番前の、しかも、先生の目の前の席から順番に埋まっていきます。まさに競争でした。みんな、とにかく先生が伝える一言一言、一字一句に必死な人ばかりでした。私もノイローゼ?!になるんじゃないかと思うほど勉強に打ち込みました。そして、（大した学校ではありませんが…）やっと大学入試に合格したときが人生最良の瞬間でした。ようやく長い長いトンネルから抜け出すことができた気がしました。目の前が急に明るくなり、これからの四年間で何をしようかと、いろいろ思いを巡らしていたものです。

◇

大きなことはもちろん、たとえどんなに小さなことでも、それまでできなかつたことが自分の努力で克服できたときは誰もが嬉しく思うものです。そんなときには、何か新しいことに挑戦しようとする意欲も湧き上がってきます。

でも、人は弱い生き物なので、努力し続けることや新しい環境を好みません。少しでも楽なほうが、これまで通りで変化がないほうが、安心で居心地がいいからです。確かに、頑張ることや新しい目標に向けた生活に踏み出すには、勇気や覚悟が必要です。

しかし、楽ばかりでは、勇気と覚悟を持たなければ、成長はないのです。

先日、生徒総会が行われ学校もいよいよ後期に。とは言え、今年度も残り半年もありません。

いよいよ受験勉強に向かう三年生。そして北陵を引っ張る立場となる二年生とそれを支える一年生。これから、みなさんには、勇気と覚悟をもって成長できる…そんな人生を送ってみたいと思っています。

最優秀賞(新芽賞) & 特別賞(北海道新聞社賞) 受賞!

第9回小樽こどもの詩(ポエム)コンクールで、2年2組の対馬さんが最優秀賞、野村さんが特別賞を受賞しました。市内の小中学校を合わせて応募総数4,805の中から選ばれた一位と二位の賞です。

右の写真は10月21日(土)に行われた表彰式での記念撮影です。(2人の右側は小樽市長、左側は道新小樽支社の方です。)

2人の素晴らしい受賞作品を紹介します。



蜘蛛の巣 (最優秀賞作品)

対馬 爽太

畏にかかった虫を食べる蜘蛛
ある人はそれを見て哀れむ
人は見えない蜘蛛の巣の上にいる
その一本一本の糸が
人々がつなげた電波の糸
私たちは巣の上で過ごす
見えないけれども
地球の外まで広がっている
しかし私たちの巣は
畏でもあることに
人々は気付かない
まるで巣にかかった虫のように

〈蜘蛛の巣…ピナードさんのコメント〉
この百年間、ぼくらは人工的に電波と電磁波をいっぱい発して広く放ち、ずっと浴びてきた生物の歴史において初めての美談といえる。目に見えないので実感かわかず、でも影響を受けながらシステムに組み込まれている。この現象をたとえるなら、まさに「人は見えない蜘蛛の巣の上にいる」感じが、しかも地球をとり巻いて守るバンアレン帯にまで、人工衛星をたくさん打ち上げたので、地球の外まで広がっている「なかなか感じない」ことを感じ取るきっかけになる詩だ。

腹痛が痛い (特別賞作品)

野村 柚貴

腹痛が痛い
お茶をたくさんちよっぴり飲んで
みどりみたいに赤いお肉を食べて
冷房の温かくてひんやりした風に当たって
腹痛が痛い
トイレから出れない
ずっと痛い
やっと出れそうだが
痛すぎると
言葉がめちやくちやになる

〈腹痛が痛い…ピナードさんのコメント〉
かなりめちやくちやになっている詩だが、いつそのこともつとめちやくちやにしてもいいかもれない。まん中あたりの「ずっと痛い」は「けつこう普通の表現なので、たとえは「ずっと痛い」しゅん痛いか「一瞬永久に痛い」にするとか、ま、やりすぎたらいけないけど。

11月の主な行事予定		
★：北陵学習室開校日(放課後) S：スクールカウンセラー勤務日		
1	水	教育相談(5h授業) ★
2	木	教育相談(5h授業) ★ 漢字検定
3	金	文化の日
4	土	
5	日	
6	月	教育相談(5h授業) ★ 薬物乱用防止教室(2年)
7	火	教育相談(5h授業) ★ 部活動休養日
8	水	教育相談(5h授業) S ★ 復習テストC(3年)
9	木	スクールカウンセラー講話
10	金	全国学力・学習状況調査説明会 進路保護者説明会
11	土	
12	日	
13	月	
14	火	2学期期末テスト(5h授業) ★ 職員会議
15	水	情報モラル教室
16	木	進路写真撮影(3年) ★
17	金	
18	土	小樽音読カップ
19	日	
20	月	
21	火	箏の授業(1年) ★
22	水	校内研修(5h授業)
23	木	勤労感謝の日
24	金	SDGsプロジェクト(2年) ★ 進路委員会
25	土	
26	日	
27	月	分掌会議(5h授業) 部活動休養日
28	火	3者面談(3年) ★
29	水	保護者面談(1・2年) ★
30	木	(4h授業) ★

PTA育成部の取組 ～情報モラル(ネット・スマホの使用)について～

「ネットトラブルから守り、時間を有効に使うことのできる子どもを育成する」ために、育成部が中心となり、おたるスマート7の重点や家庭で取り組んでほしいことを考えました。明日1日に、PTAからのプリントが配布されますので、これを機会にご家庭で「ルールづくり・確認」を行ってほしいと思います。

【おたるスマート7】7つの約束のうち3つを重点

〈生徒の重点〉

- 相手の嫌がる事や悪口は書かない。
- 名前や写真などの個人情報は公開しない。

〈保護者の重点〉

- 子どもとの会話を大切にし、使用の仕方を確認します。

【PTA提案の基本ルール】

- 保護者とのきまりを絶対につくる。ルールよりマナーを大切にす。
- 個人情報や安易に書き込まない。
- 恐いことが起きたらすぐに相談。
- 家族間のコミュニケーションを多くする。
- 保護者がきちんと子どもを見る。子どもの事を見られないなら持たせない。
- ルールを決めて紙に書く。それを見える所に貼る。